

## 基本計画に掲載する指標の考え方について

### 1 指標を設定する目的

#### (1) 重点取組み等の進行管理

- ア 行政が施策として取り組んできたことが、どう影響したか振り返り、結果との関連の中で検証する。(行政活動の検証)
- イ 市民等の協力が得られたか、行政への参画、協働、市民等の主体的な活動が進んだかを検証する。(協働と役割分担の検証)

#### (2) 市民等へのメッセージを表せるものとする

施策の方向性を具体的に示し、メッセージとして伝わるものとする。市民等の主体的な行動に繋がるものとする。

### 2 目標値の設定

#### (1) 数値化を原則とする

#### (2) 市民の意識に関する指標について

- ア 「〇〇の市民の割合」といった市民の割合を示す指標については、メッセージとして直接的に伝わると考えるため、できる限り数値化する
- イ 「市民の満足度」を示す指標については、回答の割合を按分計算することで算出しており、目標数値を設定することが大変難しく、目標値を数値化しても市民等に与えるメッセージとしては分かりにくい為、満足度を着実にあげていくというメッセージを込めて上向き矢印の表記とする

#### (3) 今後の想定が非常に難しく、「過去の実績値などから、最低限そこまでは取り組む」という水準しか見出せないものに限り、「以上」「以下」「～を超える」などの表記を付して数値化する